



お飾りづくり  
十二月



## 早朝から大勢の市民でにぎわう 「いちばの朝市」

11月28日 市場の活性化を目指し、一般の消費者を対象にした「いちばの朝市」が行われました。この朝市は、今後毎月第4日曜日に定期的で開催されるもので、今回が第1回目。会場では、青果物や水産物のほか、市場で取り扱う加工品などが販売されました。また、カニ汁の無料サービスなども行われ、早朝から多くの皆さんでにぎわいました。



## 地域の民俗芸能を披露 「ふるさと芸能祭」

11月28日 ふるさとに伝わる伝統的な民俗芸能を発表する「ふるさと芸能祭」が行われました。ことしは、市民俗芸能連絡協議会の11団体の演技のほか、岩松中学校和太鼓同好会による組曲「富士川」が披露されました。各団体とも、地域色豊かな演技を披露し、客席からは大きな拍手が送られました。



## 長年の功績に感謝

### 「平成16年度市長表彰式」

11月1日 市制記念日のこの日、ロゼシアターで「市長表彰式」が行われました。地方自治、社会福祉、水火災防護、地域社会の各分野にわたり、市勢の発展に功労のあった5人の皆さんが受賞されました。鈴木尚市長は、被表彰者一人一人の長年の功績をたたえるとともに、支えてきた家族の皆さんへ感謝の意をあらわしました。



## イベントを通して防火意識を 「富士市消防まつり」

11月14日 イベントを通して、防火意識の高揚と消防への理解や関心を深めてもらおうと、「富士市消防まつり」が行われました。会場には、各消防団分団による模擬店のほか、煙体験などの体験コーナーが設けられました。中でも、ミニ消防車試乗やちびっこレスキューなどのコーナーには多くの親子連れが並び、小さな消防隊員たちが活躍しました。



## 映画を通して障害者福祉を考えよう 『『障害者イズム』上映とフリートーク』

12月11日 12月3日からの障害者週間に伴い、富士市障害者週間記念事業として『『障害者イズム』上映とフリートーク』が行われました。約250人の市民が参加し、映画上映後のフリートークでは、「障害者を見直すよいきっかけとなった」などの感想のほか、障害者の生活に関してさまざまな意見が交わされました。



## 紙の街ならではの力作がずらり 『市民暮らしのカレンダー作品展』

12月21～26日 平成17年版市民暮らしのカレンダーに採用された紙の立体作品を展示した「市民暮らしのカレンダー作品展」が行われました。会場には、紙バンドや和紙、折り紙、紙粘土などを使用した作品が並び、訪れた人々は、細かい部分まで丁寧につくられた作品一つ一つを熱心に鑑賞していました。



## 大健闘！富士市が3位入賞 『第5回市町村対抗駅伝競走大会』

12月4日 静岡市で行われた市町村対抗駅伝競走大会において、富士市チームが見事3位に入賞しました。優勝した第1回大会に次ぐ快挙で、選手たちの喜びもひとしお。磯野和彦監督（鷹岡中教諭）は、「選手一人一人が実力を発揮しました。これも、スタッフの支えや市民の皆さんの応援のおかげです」と、入賞の喜びを語りました。



## 地域の力で災害から身を守ろう 『地域防災訓練』

12月5日 地域防災の日、市内各地で地域防災訓練が行われました。吉原地区では「地区合同地域防災訓練」が行われ、応急救護や仮設トイレの組み立てのほか、医師などが傷病者の傷病の程度に応じて治療優先順位を決めるトリアージなどの訓練が実施されました。参加者は、訓練を通して万が一の災害への備えと災害時の対応を再確認しました。